

2019年5月5日 主日礼拝



礼拝開始: 午前 10 時 50 分

洗礼式・転入会式

司会・祈祷 : 深谷浩昭兄
 奏 楽 : 倉知契師
 賛 美 : 新聖歌 340 番「救い主イエスと共にゆく身は」
 十 戒
 聖書箇所 : ヨハネによる福音書 1 章 43～51 節 (新約 P.136)

(聖書朗読: 深谷明美姉)

賛 美 : 「荒野で恵みを得た」

誕生祝福

メッセージ : 「梯子を降りる」 愛と光の物語 シーズン1・⑤

倉知契 牧師

賛美と献金 : 新聖歌 474 番「主がわたしの手を」 平松友子姉・深谷泰子姉

頌 栄 : 栄光ある主の御名 (Glorify Thy Name)

祝 禱

報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 受洗おめでとございます！松井美結姉。転入・歓迎します！松井大宜兄。
- ◇ **来週の礼拝**(5/12)は、母の日スペシャル「**お母さんありがとうの日**」。
クワイアで特別賛美。集合10時半・お母様との思い出写真お願いします！
星野富弘さん物語を朗読と映像で。プレゼントも！温かい礼拝になります。
どうぞご家族・ご友人をお誘い合わせしてお越しください。(病院の駐車場は2・3のみ)
- ◇ 今週の**祈祷会は木曜10時半**から。祈りは力。YouTube でも観られます。
- ◇ 礼拝の特別賛美や、週報の表紙の写真・絵を募集中。牧師にご相談を！
(採用されるか分かりませんが、少しでも皆様の賜物が、主の栄光のため用いられることを願いつつ)
- ◇ 5/19の礼拝後、「ビジョン・ミーティング」！これから瀬戸の教会でどんな働き・ミニストリーをしたいか、みんなで夢を語り祈り合います。初の試み！楽しみです。

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成31年5月12日] [説教: 倉知契牧師]
 [リード: 倉知契師・奏楽: 小島明美姉][アシスト: 武藤詩奈姉・加藤貴成兄]
 [受付: 深谷明美姉][献金: 持田樹理姉・小栗良子姉] ◇ジョイキッズ(9:30)
 ◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇ホームページ・YouTube編集: 大神真伸兄

「よくよくあなたがたに言っておく。天が開けて、神の御使たちが人の子の上を上り下りするのを、あなたがたは見るであろう。」 ヨハネによる福音書一章五十一節

「令和」という新しい時代を迎え、皆様は何を想い、何を期待しておられるでしょうか。これから人口減少社会になり、様々な困難も予想されていますが、先週もお話したように、クリスチャン・ライフは、『その翌日』を信じる生き方、どんな中でも希望を持ち続け、今日を大切に生きてゆくものでありたいと願います。作家の五木寛之氏は、著書「下山の思想」の中で、日本は敗戦から見事に登頂を果たしたからこそ、諦めの意味ではなく、実り多き「下山」を思い描くべきだと言います。また私が注目している劇作家・演出家の平田オリザ氏は、いまこそ増幅と成長社会という価値観を変換するべきことを、著書「くだり坂をそろそろと下る」に書いています。

実は、これこそ 2000 年前にキリストがすでに実践された生き方でした。自ら天の御座から降り、社会的弱者の友となり、「出逢うひとりに愛を込めて」を実践されました。その結果、世界へと神の国は拡大し、いまも広がり続けています。

私たちは、この度即位した新天皇ご夫妻のためにも祈ります。同時に譲位された上皇ご夫妻のことも想います。美智子上皇后は、ミッションスクールで学ばれ、キリスト教にも造詣の深いお方と知られます。そしておふたりは、昭和天皇の「現人神から象徴天皇へ」の変化の中で、人々に寄り添う生き方を実践されました。朝日新聞の「祈りの旅」という記事によれば、『両陛下は被災地や福祉施設を訪れた際には、被災者やお年寄りを支える人々には「ご苦労さま」「お疲れさま」といった言葉よりも「ありがとう」と声をかけることが多かった。この理由について、長く侍従長を務めた渡辺允さんは「第三者ではなく、当事者の側に立たれたからこそその言葉だったのでしょう」とみる。』とありました。記事は続きます。『訪問先での人々との向き合い方も、陛下らしい「平成流」だった。移動する「御料車」は大型リムジン「ロイヤル」の使用を最小限に控え、企業トップの公用車と同様の高級セダンを多く利用。沿道で出迎える人たちと視線を同じにするためだった。お二人は車の窓を開けて手を振り、遠くにいる人も見逃すまいと目をこらした。』

誰のために、誰と共に生きるのか…令和という新時代を引き継ぐ私たちに問われているのでしょう。「令」という字には「おきて」の意味があると言います。イエス様が遺された新しい掟(戒め)は、『私があなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい(ヨハネ13章)』。教会とそこに集うキリスト者がへりくだって、自らの主張を譲り、互いに愛し合うことを徹底できたら、私たちの周りに、キリストの香りがおのずと漂い始めると確信します。

担任牧師 倉知契

◇ 今後の予定

- ・5月12日(日) お母さんありがとうの日スペシャル礼拝
- ・5月19日(日) ビジョン・ミーティング(礼拝後)
- ・5月26日(日) みんなで賛美とお祈り会・H20(礼拝後)

◇ 定期集会

- ・日曜礼拝 : 午前10時50分～
- ・ジョイキッズ : 午前 9時30分～
- ・木曜祈禱会 : 午前10時30分～

◇ ご連絡

- ・〒489-0909 瀬戸市みずの坂5-64 電話:0561-48-8899
- ・担任牧師:倉知契 (主任牧師:大川従道)
- ・ホームページ : <http://setocalvarychapel.in.coocan.jp/>
- ・メールアドレス : kei@yamatocalvarychapel.com

駐車場の使用についてのお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、基本的には**第一駐車場は使用禁止**です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。**通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。**しかし常に**第一・第三駐車場の屋根の下は駐車禁止**です。徹底をお願いします。

365日の信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様と一緒にですから」
「ハレルヤ主よ 感謝します」



主日礼拝 2019年5月5日

瀬戸カルバリーチャペル



4月1日レゴランド・ジャパンで披露されたレゴでえがいた新元号/きょうは「子どもの日」なので…

するとイエスは幼な子らと呼ばれ寄せられた、「幼な子らにわたしのところに来るままにしておきなさい、止めてはならない。神の国はこのような者の国である。よく聞いておくがよい。だれでも幼な子のように神の国を受け入れる者でなければ、そこにはいることは決してできない」。

ルカによる福音書18章16～17節